

## 久留米市卸売市場運営協議会（要旨会議録）

日時：令和 7 年 11 月 18 日（月）10:30 から 11:25 まで

場所：久留米市中央卸売市場 大会議室

出席者：委員総数 20 名中 15 名出席

（欠席者 ：2 名）

次第

1 開設者挨拶

2 議題

第 3 期市場活性化推進計画の中間総括について

3 報告事項

いちばブランド農産物 ロゴマークの商標登録について

4 その他

-----

1 開設者挨拶

●市長：市長挨拶

2 議題：第 3 期市場活性化推進計画の中間総括について

●事務局

【配布資料 第 3 期市場活性化推進計画の中間総括について】の説明

○A 委員

・青果部の現在の数値としては前年に対し、売上金額 92.6%。数量の 99.2%。収益 90.3%。と推移している。等比に関しては前年を下回っているが、去年は猛暑等の影響もあり市場においても空前の数量減、単価高傾向が続いたことによる反動が要因として考えられる。本年は当社だけでなく各地の青果卸会社においても昨年よりも苦しい状況があると思う。去年は単価高の中、消費者は苦しんだ、高単価は悪であるとニュースでも言われていたが、青果物に関しては過去 30 年間平均単価自体ずっと変わらないままである。

一昨年からようやくその調整に入ってきた再生産価格等を考慮すれば、昨年並みの単価でようやく適正価格に近付いてきたのではないかと考えていたが、残念ながら本年・今現在は適正価格に至っていない。

また収益においては諸経費、物価高騰により数字以上の厳しさがある。諸経費高騰の分は価格の方に転嫁されていくと思うが、生鮮食品、特に青果市場において手数料で経費上昇分を

転嫁することも難しく、この苦しさは続くと思われる。

市場特有の労働環境の悪さで、人員の採用、定着が進まずこのままでは5年10年後は分解される状況である。

#### ○B 委員

・水産部の方は10月末時点前年比取扱高102%で推移している。

久留米魚市場の立ち位置は、福岡魚市場と柳川筑後中部魚市場に挟まれた立地になっており、福岡が年商約300億、柳川が約100億。量販店向けのシェア率は福岡60%、柳川30%、久留米10%であった。近年は5年ほどかかったものの久留米のシェア率は15%まで上昇した。市場の取扱高は少しずつではあるが増えてきている。

ただ、水産物においても取扱量の減少や単価高は避けてはとおれない。漁師の平均年齢も70歳以上となっており、漁獲量を増やすのは難しいと感じている。対策として輸入品等も増やしていく必要があると考えている。

#### ○C 委員

・JAくるめにはたくさんの生産物があるが市場には出荷していない。

一度JA久留米の担当者に話を聞きに行ったが、価格が安定しないと断られた。

仲卸には目利き多く、責任を持ってこの価格で販売するということもできる。

ぜひ久留米青果にはJAくるめとの連携を強化して欲しい。

#### ○会長

・このことについては、仲卸や卸だけでなく、売参など市場関係者が連携して話し合っていくことが重要であると考えている。

#### ○D 委員

・事務局に質問するが、資料3の2ページ目にある全体目標の状況(1)市場取扱高(金額)(億円)の表と、3ページ目にある全体目標(1)市場取扱高(金額)(億円)の表についてであるが、これら2つの表の関係はどうなっているか。目標(R7)と目標(R10)の数値が違っているが、これは年度途中で目標を変えたということか。青果部は多くなり水産部は少なくなっているが、これは理由があつてのことか。

#### ●事務局

・2ページの目標(R7)の青果部、水産部はすでに令和6年度時点で目標を達成しており、今回3ページの全体目標(1)市場取扱高(金額)(億円)R7には、改めて現在の取引状況を踏まえた見込みを書かせていただいている。

#### ○D 委員

・目標(R7)と目標(R10)の数値が違っている説明が無いようだが、理由は何か。

●事務局

- ・目標(R10)の数値も、令和7年度の取引状況を踏まえて変えさせていただいた。

○D委員

- ・通常そのような変更がある場合はアナウンスが必要ではないか。今後はその経緯も説明していただきたいと思う。

○E委員

- ・別表のDXの推進についてだが、具体的に中身を教えていただいてよろしいか。

●事務局

- ・具体的には福岡県の補助、市場の中でDXを進めるための様々な案内を市場関係者に情報提供している。具体例としては、活用希望をする事業者が少ない中、事業者が1件、県の補助金を活用して富有柿を真空パックにする機械を整備した。

○E委員

- ・事業者が県と直接やりとりをし、市は関わっていないのか。

●事務局

- ・補助金の手続きには難しい部分もあるため、市は県からの案内の内容をかみ砕いて事業者に提供し、手続きについても支援させていただいている。

3 その他：いちばブランド農産物 ロゴマークの商標登録について
---------------------------------

●事務局

- 【いちばブランド農産物 ロゴマークの商標登録】の説明

3 報告事項：市場まつりの案内
-----------------

●事務局

- 【市場まつり】の案内

4 その他
-------

※質問等なし